



乾杯！



式典に臨む新成人



中川さんと新村さんの歌と演奏

希望に輝く新成人



発行所 長野市立
七二会公民館
(229-2761)
編集人 館長
発行人 高野光昭
印刷 榎小池印刷

規模(8.1.1現在)
人口 1,202人
男 574人
女 628人
世帯 621世帯

1月3日(土)
令和七年度七二
会地区成人式が
七二会公民館で
挙行されました。
式典には、今
年度の対象者9

名中6名が出席し、御来賓、御家族の皆さんが見守る中、一人一人から近況報告や抱負が披露されました。
式典の後の行われた祝賀会では、新成人の皆さんは、久しぶりに会った酒井先生や同級生と思いい話に華を咲かせていました。また、アトラクションとして岩草区在住の新村邦明さんによるピアノ演奏と中川睦美さんの素晴らしい歌声が祝賀会に華を添えていました。

新成人の皆さん。夢に向い、大きく羽ばたけ！
本日、成人式という人生の節目を、長い時間を共に過ごしてきた仲間たちを迎えることができ、大変嬉しく思います。こうして無事に成人式を迎えることができたのも、大切に育ててくれた家族、人生において大事なことを教え導いてくださった酒井先生を始めとする先生方、そして、幼少のころから温かく見守ってくださった七二会の地域の皆様のおかげであることに深く感謝申し上げます。

思い返せば6年前、新型コロナウイルス感染症の真只中、思い描いていた学生生活とは異なる場面がたくさんありました。部活動では、中体連の大会が全て中止となり、また、修学旅行においても、本来予定していた京都・奈良への行程を、県内の旅行へと変更せざるを得ませんでした。

謝辞

新成人代表 松林 彩



本日は、私たちのためにこのよきな式を開いていただき、誠にありがとうございます。また、御来賓の皆様をはじめ、関係者の皆様におかれましては、お忙しい中御臨席を賜り、新成人を代表し、心より御礼申し上げます。

しかし、悔しい思いを重ねながらも、その一つ一つが私たちが成長へと導いてくれた大切な経験だったのでと今では感じていきます。こうした悔しい気持ちを経験してきた私たちだからこそ、困難な状況に直面しても前を向き、周囲への感謝を忘れずに歩んで行けるのだと思います。これから先に始まる新たな道においても、自分自身と向き合いながら、人、そして社会に必要な力を惜しまず、着実に進んでいきたいと思っています。
しかし、私たちはまだまだ未熟ですので、今後とも御指導、御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。
結びとなりますが、本日このような晴れやかな式を開いていただいたことに感謝し、また、お集まりいただいた全ての皆様の御多幸をお祈り申し上げ、新成人を代表して御礼の挨拶とさせていただきます。

新成人出席者名簿

(敬称略)

- 石坂 匠望 (論 地)
- 早川 結樹 (五十平)
- 下条 智士 (古間第二)
- 松林 彩 (市場)
- 塚田 恵美 (大安寺東)
- 渡邊 亜虹 (善福寺)

恩師のことば

長野市立七二会中学校

旧担任 酒井文子 先生



成人式を迎えた皆さん、おめでとうございます。また、これまで成長を見守ってこられた保護者の皆様、地域の皆様、おめでとうございます。

自分をこのような喜ばしい式に呼んでいただき、ありがとうございます。皆さんと出会う今日の目を、自分はとても楽しみにしていました。改めて大人になった皆さんに出会い、感慨もひとしおです。

成人式の連絡を電話でいただいたとき、久しぶりに卒業アルバムを開きました。懐かしく、また濃い3年間の日々がよみがえると同時に、ふと写真に写り込んだ言葉が目がとまりました。それは、当時の七二会中学校の生徒会スローガンだった「響きあい」という言葉です。当時、みんなが時間をかけて考え、言葉を練ったことなど、とてもこだわったことを覚えています。この生徒会スローガン「響きあい」には、サブテーマもついていました。「声・思い」です。当時の生徒会は、響きあうためには一人一人の「声」や「思い」を大切にしようと考えていたのだと思います。この当時の七二会中生徒会が考えていたことは、現在でも大切なことだと自分は思っています。というのも、時に自分の「思い」は「声」にしないと伝わらないと思うからです。電子的なツールが発達して、何事も効率優先する時代になり、職場にもどんどんその波が押し寄せています。自分もその恩恵にあやかっている一人でもあります。でも、自分の「思い」や「声」は、できるだけ直接伝えるのが大切だと思ったりもします。特に大切なことは、直接顔を見て言うことで、言葉が温度をもって、その思いが伝わると思うからです。そして、同時に、相手の「声」や「思い」もまた、大切にすることが大切かなと思っています。

しまうけれど、相手の思いを大切にしようと思うことで、やりとりが双方向になっていく。それが「響きあい」につながっていくと思うからです。しかし、今、ちょっと視野を広げて社会を見てみると、響きあう状況とはほど遠く、そのことが残念でなりません。とはいえ、皆さんにも、例えばいろいろな人に出会い、時に距離を置きたい人も出会うこともあると思うし、合わない人がどうしてもいると思えます。けれど、長い目で見るとか、ちょっと立場を変えて自分の捉え方を変えたりして、お互いが最終的には折り合う、「響きあえる」ようになれると良いと思います。その姿勢は、同時に、自分が「人を支え、支えられる」ことにつながっていくと思います。それから、生徒会テーマ「響きあい」には、サブテーマにもう一つの言葉が入っていました。それは「伝統」という言葉です。皆さんが守ろうとした七二会中の「伝統」は、残念ながら閉校という形で締めくくりに迎えてしまいました。しかし、七二会地区の伝統やこの地域の人々の温かさは変わらないし、これからも大切にしていきたいと思っています。皆さんがふるさとを離れたりする機会があれば、改めてこの地区の良さが分かる日が来るのではないかと思います。自分が、七二会中に赴任してから5年、七二会が好きで引越したいぐらいの思いをもつに至りました。引越したいがまだかなっていませんが、七二会地区の伝統や守ってきたものは、これからも続いて欲しいし、皆さんには、それを支える一人であって欲しいと願っています。

最後に、自分ごとですが、年末、自分の姉に孫が生まれました。そのかわいらしさもさることながら、命が生まれるということの素晴らしさと家族の喜び姿を見ながら、皆さんもまた20年前にそういう喜びに包まれて生まれてきたことを想像しました。ぜひ、自分をこれまで支えてきてくれた家族への感謝の思いを忘れずにいてほしいと思います。そして、これから歩んでいくときに何か困ったら、「正しいこと」をすること。生前、何かの機会に父に言われた言葉でもありますが、自分もまた、この言葉を時折思い出して、これが正しいことかどうか、自分に問いなから歩んでいます。皆さんが「七二会」を誇りに、日本へ、世界へ、活躍の場を広げ、豊かな人生を送ることを期待しております。

今日は、本当におめでとうございます。

新成人のことば (要約)

石坂匠望さん

今日まで育ててくれた両親に感謝。小・中学校で過ごした記憶は、僕の中で宝物になっている。悩んだりしたときは、助けられた。二十歳になっても、精神的には小さい頃と変わっていないと感じてしまうが、次の世代にしてあげられることができたらしい。

早川結樹さん

(親に)今まで育ててくれてありがとう。将来の夢は、コンピューター関係の仕事に就きたい。あと1年、新潟の専門学校で勉強して、来年には仕事に就けるように頑張りたい。

下条智士さん

親への感謝は、家に帰ってから伝えたい。中学からみんなと別の学校に行ったので、今日、緊張しているが、みんなに仲良くしてもらっている。これからも、仲良くしてほしい。今、社会人として働いている。今の仕事をずっと続けて行くのかとか、将来のことを考えながら過ごしていきたい。

松林 彩さん

県内の大学で教員免許を取るために勉強している。酒井先生と中学校で出会って、人として尊敬し、先生のようになりたいと思いで大学で頑張っている。夢を与えてくれた酒井先生に感謝。陸上競技の砲丸投げに出会わせてくれたのが、昨年亡くなった西片功一。西片さんに出会わなかったら、今の自分はない。中学校で出会った人から自分の成長に影響を受けていると感じる。

塚田恵美さん

現在、通信制の大学に通いながら、社会人2年目になる。将来の夢は、今いる会社をもっと大きくして、もっと増やしていきたい。二十歳になって、頼られる、自信のある大人になりたい。

渡邊亜虹さん

この1月から新しく職を変えて、正社員として働く。今は、お金を稼いで、親や家族と旅行とか思い出を一杯つくるのが目標。今日まで育ててくれた母に感謝。

陶芸で作る 千支のオブジェ 絵付け講座



11/25

しました。自分で作ったオブジェを飾り、新年を迎えることができました。

昨年度に続き講師に陶芸家の青木映理子さんを迎え、8名が参加して令和8年の千支「午」の絵付けに挑戦しました。事前に素焼きした午のオブジェに、思い思いの模様を絵付けしたあと、釉薬を塗って完成です。七二会公民館で陶芸のサークル活動をしている「楽陶会」さんに本焼きをしていただき、後日作品を受講者の皆さんにお渡し



講師（右）から絵付けのやり方を教わっています



受講者が製作した【午】のオブジェ

七二会の夜空を見上げよう 「冬の星空観察会」

11/29

昨年は夏に開催しましたが、今年は、空が澄んで更に星が美しく見える星空

その後、公民館の駐車場で天の川や月のクレイター、土星やペテルギウスなどの星を天体望遠鏡で見ることができました。改めて、美しい星空を見ることのできる七二会の自然環境のすばらしさを実感しました。

空が澄んで更に星が美しく見える星空の星の観察会を七二会地区青少年健全育成委員会と七二会公民館の共催で開催しました。講師は、天文同好会「しなの星空散歩会きらきら」の是枝敦子さんほか同好会の皆さんで、色々な大きさの天体望遠鏡10台を用意していただき、24名の方が参加しました。



並べられた望遠鏡



星座のお話を聞く参加者の皆さん

りんごを使った 料理教室

12/5

講師の中条学校給食共同調理場の松田美和子さんから「りんご」を使った料理3品の作り方を教わりました。



仲良く調理中

「りんごと鶏もも肉のさっぱり煮」は、鶏肉を焼いた油でリンゴを炒めるのがコツです。また、「りん

ご入りパンケーキ」は、絹ごし豆腐を泡立て器でなめらかになるまで混ぜ、米粉を加えて作りました。「アップルスイートポテト」は、リンゴのシャキシャキした触感がおい



アップルスイートポテトの出来上がり

小学生冬休み講座 「竹を使った お正月飾りを作ろう」

12/25

小学生10名が参加しました。七二会

にある竹で作った土台に飾る扇を作るところから始めました。その後、松葉や松ぼっくり、南天など身近にある材料を丁寧に取り付け、最後に今年の千支の午の飾りをつけました。どれも心のこもったお正月飾りとなりました。



とても良くできました！



みんなで「ハイ、チーズ」

親子学級講座 あそびの広場

5月から開催した親子学級講座「あそびの広場」が、12月のクリスマス会を最後に今年度の講座を終了しました。

令和8年度も引き続き開催します。詳細は、広報ながの4月号に合わせて配布するチラシをご覧ください。



サンタさんと一緒に撮りました

七二会公民館の利用について（お知らせ）

公民館の使用（利用）許可申請の方法が、令和8年4月利用分（同年3月申請分）から今までの紙による申請のほか、パソコンやスマートフォンによる電子申請が追加されました。学習活動団体として登録した団体・サークルが電子申請できます。なお、登録団体以外の使用申請は、従前のおりです。

公衆電話の撤去

七二会公民館の玄関に公衆電話が設置されていたのはご存知でしたか？

令和3年7月16日に新設したのですが、令和8年1月19日に撤去されました。携帯電話の普及に伴う設置基準の見直しにより、現状の4分の1程度に削減する一環で撤去が決まったものです。今までのご利用、ありがとうございました。なお、笹平の七二会郵便局前にある公衆電話は、引き続き利用できます。



撤去した公衆電話

仲間大募集中！ サークルのご案内 お問合せ先：各サークル代表者または七二会公民館（電話 229-2761）

内容	名称	活動日・時間（基本）	講師	代表者
フラダンス	カフラピコ七二会	毎月2回月曜日 午後 1:30～ 3:30	石坂 由美先生	山田智加子さん
木の葉のアレンジ	どんぐり倶楽部	毎月第2・4月曜日 午後 1:30～ 4:00		矢島 二子さん
ヨガ	ヨガの会	毎週火曜日 午後 2:00～ 3:00	くちまる 口子先生	酒井 厚子さん
古文書解読	古文書同好会	毎月第2・4火曜日 午前 9:30～11:30		倉田 健さん
陶芸	楽陶会	毎週火・水曜日 午前10:00～午後4:00		石坂 悦子さん
太極拳	グァンジャータイチェン 大家太極拳七二会	毎週木曜日 午前10:00～11:30	照川 幸子先生	成田 菊代さん
中国語	快樂中国語	毎週木曜日 午後 5:30～ 7:00	石坂 栄先生	成田りう子さん
短歌・俳句	陣場会	毎月最終金曜日 午後 2:00～ 3:30		溝口 仁一さん
踊り	七二会陣場平音頭の会	不定期		小池真知子さん

「新刊本のお知らせ」七二会公民館図書室

小説 小鳥とリムジン 小川 糸
 猫の刻参り 野崎 まど
 それいけ！平安部 宮部 みゆき
 皇後の碧 阿部 未奈
 サイレントシンガー 小川 智里
 廃集落のY家 遠坂 八重
 閲覧厳禁 知念 実希人
 みちゆくひと 彩瀬 まる
 鎌倉茶藝館 伊吹 有喜
 食物繊維たっぷりおかず 荻野 恭子
 豆腐＆お揚げさんの大満足レシピ 新谷 友里江
 まきさんのソフトルーム くどう れいん
 えかきになりたいねずみくん なかえ よしを
 せいるサウナぽかぽかや たにむら のりあき

文芸

俳句

母と子の手にある火種どんど焼 内海 広
 食卓の真向ひにあり初暦 太田 春子
 馴染みより来ぬ初暦壁真白 笈野 直子
 一年の夢ふくらませ初暦 北島 允子
 初夢を胸の奥処にたたみ置く 溝口 仁一
 竹はせて達磨降り来るとんどかな 宮下 弥子
 日向ぼこ猫長々と昼下がり 割田真佐子

一月の陣場会より

*利用時間：開館日の8:30～17:15
*貸出冊数：一人5冊まで *貸出期間：2週間